### 令和4年度御坊市公共下水道事業特別会計予算

令和4年度御坊市の公共下水道事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

- 第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 535,224 千円と定める。
- 2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

(地方債)

第2条 地方自治法第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第2表 地方債」による。

令和4年3月4日提出

御坊市長 三 浦 源 吾

## 第1表 歳入歳出予算 1 歳 入

款	項	金額
1 分担金及び負担金		18,700
	1 負 担 金	18,700
2 使用料及び手数料		10,698
	1 使 用 料	10,698
3 国庫支出金		150,000
	1 国庫補助金	150,000
4 繰 入 金		138,124
	1 一般会計繰入金	138,124
5 繰 越 金		1
	1 繰 越 金	1
6 諸 収 入		1
	1 雑 入	1
7 市 債		217,700
	1 市 債	217,700
歳	合 計	5 3 5, 2 2 4

款	項	金額
1 公共下水道事業費		534, 224
	1 公共下水道事業費	534, 224
2 予 備 費		1,000
	1 予 備 費	1, 000
歳 出	合 計	5 3 5, 2 2 4

# 第2表 地 方 債

	起	債	$\mathcal{O}$	目	的		ß	₹	度額	起債の方法	利 率	償還の方法
公	共	下	水	道	事	業	65	4	千円 210,000	証書借入 又 は 証券発行	% 5.0 以内	借入先の融通条件による。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、若しくは繰上償還又は低利に借換えすることができる。
地	方 公	営 企	業	法 適	11 用	事業			7,700	同上	同上	同 上

令和4年度御坊市公共下水道事業特別会計予算事項別明細書

# 1 総 括

(歳 入)

較 款 本年度予算額 前年度予算額 比 1 分担金及び負担金 18,700 16,700 2,000 2 使用料及び手数料 10,698 9, 527 1, 171 10,000 3 国庫支出金 150,000 140,000 4 繰 入 金 138, 124 126,829 11, 295 5 繰 越 金 0 1 1 6諸 収 入 1 1 債 7市 217,700 190, 500 27, 200 5 3 5, 2 2 4 483, 556 51,668 歳 合 計 入

(歳 出)

		前年度予算額		本 年 度 財 源 内 訳					
款	本年度予算額		比較	特	定財	源	一般財源		
				国県支出金	地方債	その他	州文 67 70宋		
1 公共下水道事業費	534, 224	482, 556	51, 668	150,000	217, 700	29, 398	137, 126		
2 予 備 費	1,000	1,000	0				1,000		
歳 出 合 計	535, 224	483, 556	51, 668	150,000	217, 700	29, 398	138, 126		

## 2. 歳 入

(款) 1 分担金及び負担金

(項) 1 負 担 金

(単位:千円)

目	本 年 度	前年度	比 較	節		説	HH.
Ħ	平 中 及	削 平 及	儿 靫	区 分	金 額	成儿	97
1 公共下水道事業負担金	18, 700	16, 700	2,000	1 公共下水道事業負 担金	18, 700	受益者負担金 374,000千円×5/100	18, 700
計	18, 700	16, 700	2,000				

(款) 2 使用料及び手数料

(項) 1 使 用 料

1 公共下水道施設使用料	10, 698	9, 527	1, 171	1 公共下水道施設使 用料	公共下水道施設使用料 電柱等敷地使用料	10, 690 8
計	10, 698	9, 527	1, 171			

(款) 3 国庫支出金

(項) 1 国庫補助金

1 公共下水道事業補助金	150, 000	140,000	10,000	1 公共下水道事業補 助金	150,000	社会資本整備総合交付金 300,000千円×1/2 150,0	000
計	150, 000	140, 000	10,000				

(款) 4 繰 入 金

(項) 1 一般会計繰入金

1 一般会計繰入金	138, 124 126, 829	11,295 1 一般会計繰入金	138, 124	
-----------	-------------------	------------------	----------	--

(款) 4 繰 入 金		(項) 1 一般	会計繰入金				(単位:千円)
目	本年度	前年度	比 較	節		説	明
Ħ	平 午 及	前年度	比 靫	区 分	金 額	<b>克</b> 允	97
計	138, 124	126, 829	11, 295				
(款) 5 繰 越 金		(項) 1 繰	越金				
1 繰 越 金	1	0	1	1繰 越 金	1		
計	1	0	1				
(款) 6 諸 収 入		(項) 1雑	入				
1 雑 入	1	0	1	1雑 入	1		
計	1	0	1				
(款) 7市 債		(項) 1市	債				
1 公共下水道事業債	217, 700	190, 500	27, 200	1 公共下水道事業債	217, 700	公共下水道事業債 公営企業会計適用債	210, 000 7, 700
<b>∄</b> †	217, 700	190, 500	27, 200				

### 3. 歳 出

(款) 1 公共下水道事業費

(項) 1 公共下水道事業費

予算額の財源内訳 本 年 度 飾 目 本 年 度 前 年 度 比 特 定 財 說 明 源 一般財源 区 分 金 額 国県支出金 地方債 その 1 施設整備事業 料 一般職 6人 418, 369 372, 760 45, 609 150,000 210,000 18,700 39,669 2 給 20.971 20, 971 費 3 職員手当等 10,980 期末勤勉手当 7,856 扶養手当 756 住居手当 600 超過勤務手当 800 通勤手当 668 児童手当 300 5,918 職員共済組合負担金 4 共 済 費 5,918 費 8 旅 153 1,202 消耗品費 10 需 用 費 438 燃料費 433 修繕料 331 116 手 数 料 11 役 務 費 61 保 険 料 55 12 委 託 料 17,111 電子コピー保守委託 426 測量設計委託 13,000 塩屋地区管路施設現場技術業務委託 2,200 下水道使用料・受益者システム機器更新業務委託 1, 485 898 複合機リース料 13 使用料及び賃 150 借料 工事積算システム使用料 748

#### (款) 1 公共下水道事業費

#### (項) 1 公共下水道事業費

予 第 額の 本 年 度 財 源 内 訳 筋 説 明 目 本年度前年度 比 定 財 一般財源 区 分 金 貊 国県支出金 地方債 その他 1 施設整備事業 14 工事請負費 350,000 塩屋地区管路附帯工事 4,000 21 補償補填及び 7,000 水道管等補償 7.000 賠償金 26 公 課 費 20 自動車重量税 20 2 施設維持管理 4,861 消耗品費 22, 556 20, 800 1.756 7.700 10, 698 4. 158 10 需 用 費 40 費 燃料費 19 光熱水費 2,802 修 繕 料 2,000 11 役 務 費 866 通信運搬費 180 手 数 料 672 保 険 料 14 12 委 託 料 194 処理施設機械警備業務委託 370 処理施設維持管理業務委託 7,200 マンホールポンプ保守委託 200 受益者負担金・下水道使用料システム保守委託 132 処理施設脱臭装置点檢業務委託 159 下水道事業地方公営企業法適用移行支援業務委託 7,780 監視通報装置通信回線更新委託 794 3 公 債 費 22 償還金利子及 93,299 償還元金 93, 299 88,996 4,303 93, 299 65, 347 償還利子 27, 952 び割引料

(款) 1 公共下水道事業費

(項) 1 公共下水道事業費

			本 年 度 予 算 額 の 財 源 内 訳		節									
目	本 年 度	前 年 度	特 国県支出金	定 財地方債	源 そ の 他	一般財源	区	区分金		額	説		明	
計	534, 224	482, 556												

(単位:千円)

(款) 2 予 備 費

(項) 1 予 備 費

1 予 備 費	1,000	1,000	0		1,000		
計	1,000	1,000	0		1,000		